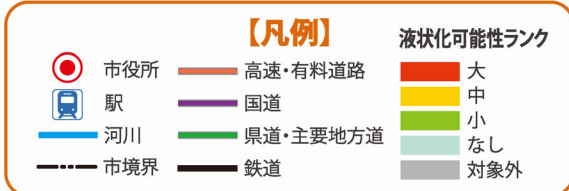
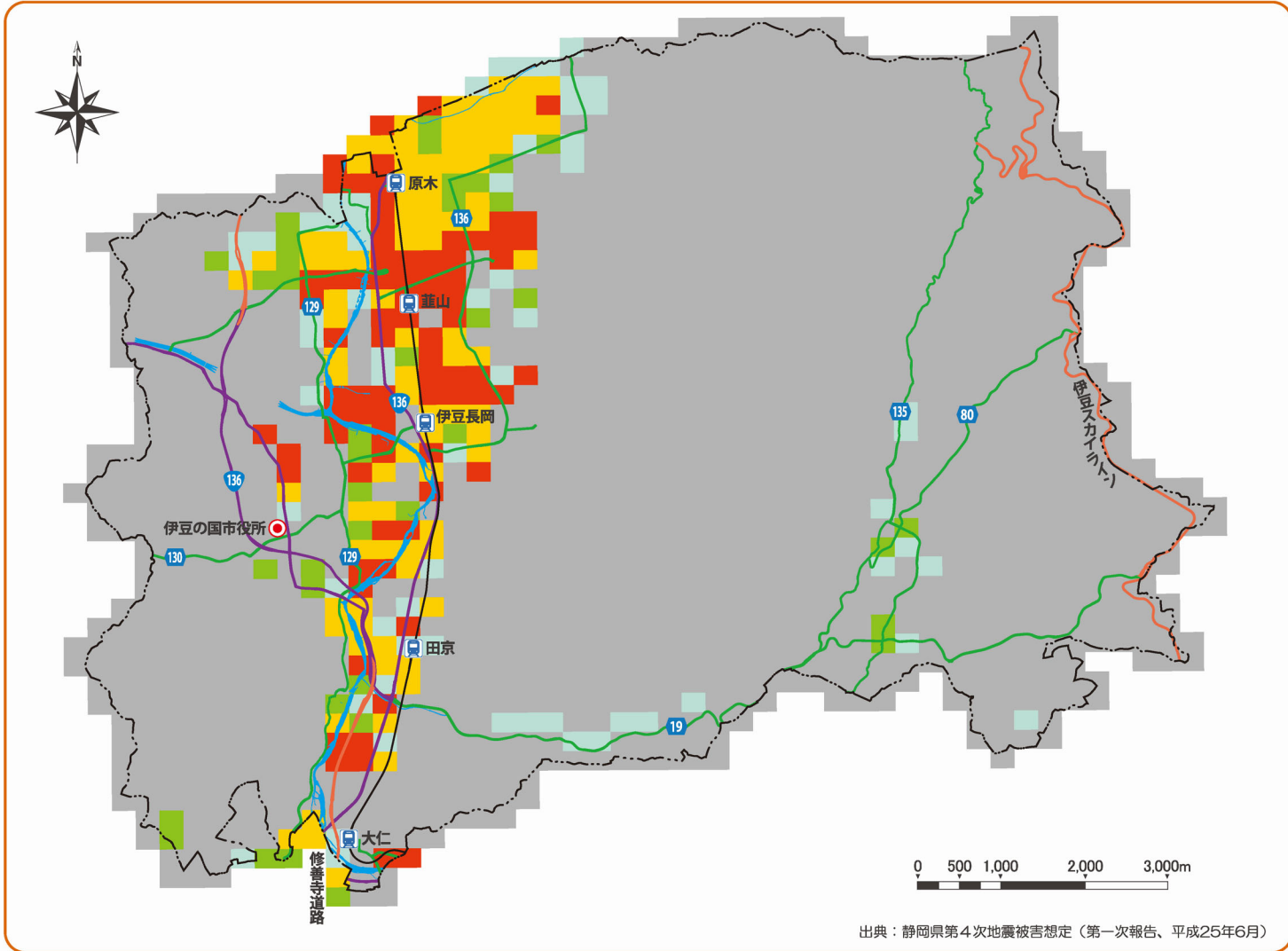


▶ 液状化可能性分布図

「液状化可能性分布図」とは、6ページの「震度分布図」で示した震度となった場合に、水を十分に含んだ緩い砂地盤が強い地震で激しく揺すられたときに起こる地盤の液状化の可能性を表現したものです。

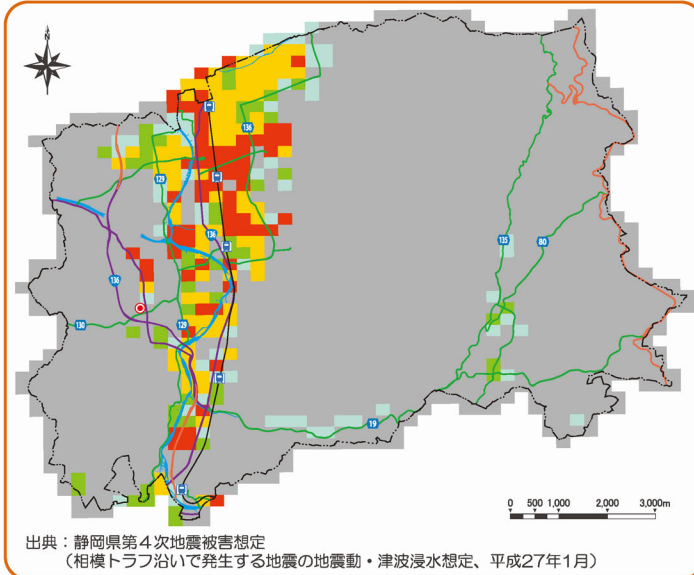
なお、このマップに表示した液状化可能性は、得られた地盤情報による予測値であり、震源の位置や地震の規模が異なれば液状化現象の発生場所や規模は変動することがあります。

駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する地震（南海トラフ巨大地震 東側ケース）



液状化可能性ランク

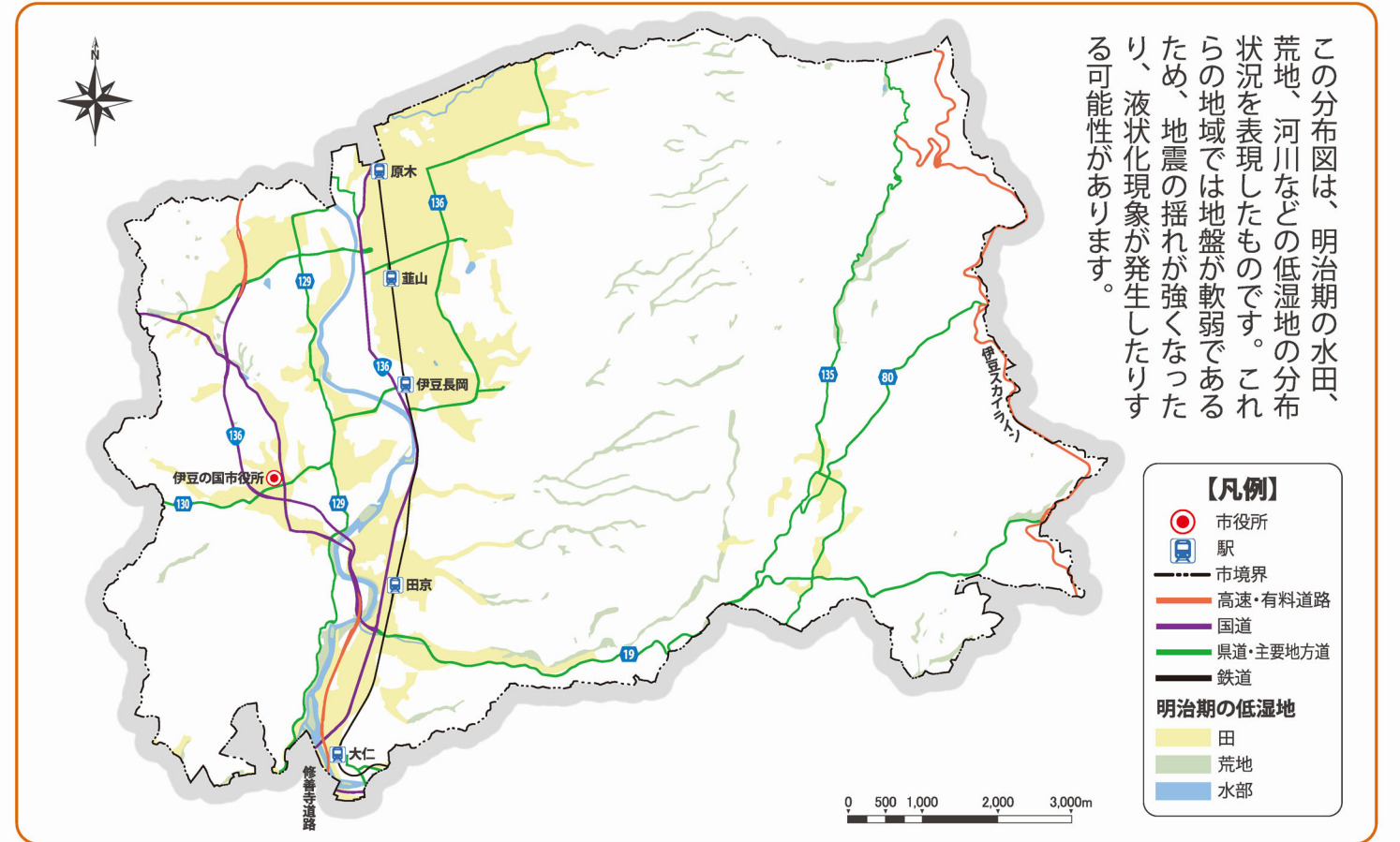
ランクが大きいほど、次のような液状化現象が発生する危険性が高くなります。



■参考
相模トラフ沿いで発生する地震（相模トラフ沿いの最大クラスの地震）

▶ 地域の危険度マップ

明治期の低湿地分布図



建物全壊率分布図

